

# 令和5年度和名ヶ谷中学校 1 学期学習の指針（シラバス）

教 科	英語	学 年	1 学年
-----	----	-----	------

## 1 学習の目的

- ◆ 小学校で習ってきた表現の意味や用法を理解し自分の名前や出身など自分自身について相手に伝えることができる。
- ◆ 身近な人やもの、自分の普段の行動などを簡単な語句を用いて相手に質問や返答をすることができる。

## 2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
1 学 期	Unit0 ・ 小学校で習ってきた表現の復習	『小学校で習った表現を使って、相手に自分のことを伝えることができる』 ・ 既習表現使って好きなものや入りたい部活動などお互いの好きなことを伝える。
	Unit1 ・ be 動詞 ・ 一般動詞 ・ 助動詞 can	『自己紹介で自分の好きなことや出来ることなど伝え、相手にも質問するなど英語でコミュニケーションをとることができる』 ・ 名前や出身地や好きなこと、出来ることを自分なりにまとめ自己紹介文を作り相手に発表する。 ・ 自分の自己紹介文の内容から相手にも質問をして積極的にコミュニケーションをとろうとしている。
	Unit2 ・ This is/That ・ He/She/It is ・ 疑問詞	『身近な人やモノ、普段の行動などを相手に質問したり答えたりすることができる』 ・ お互いに質問をして、聞いた内容をまとめ他己紹介などをする。 ・ 家族や身近な人について相手に説明する。

## 3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識・技能	単語や文法について理解しているとともに、それらを運用する技能が身に付けている。	・ 定期考査 ・ 授業内テスト ・ アセスメント
思考・判断・表現	与えられた課題に対し、知識及び技能を活用しながら自分なりに解決策を見いだす力を身に付けている。	・ 定期考査 ・ 授業内テスト ・ アセスメント
学びに向かう姿勢	自己調整を図りながら、より良い問題解決策を模索する姿勢や主体的に取り組む姿勢が身に付いている。	・ アセスメント ・ 振り返り用紙 ・ ワークの取り組み具合

## 4 使用する副読本

題名	出版社
Joyful Workbook	新学社

# 令和5年度和名ヶ谷中学校 1学期学習の指針（シラバス）

教 科	英語	学 年	2 学年
-----	----	-----	------

## 1 学習の目的

- ◆外国語の音声や、語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身につけるようにする。
- ◆コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について英語で情報を理解し、表現できるようにする。

## 2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
1 学 期	Unit 0・Unit 1 ・1年生の復習 ・未来の表現	『夏休みの予定を立て、相手に伝えることができる。』 ・夏休みに海外に行く設定をして、自分でその国について調べ計画を立て相手に発表する。
	Unit 2 ・接続詞 when, if think that, because	『与えられたテーマに対して自分の意見を書きディベートをすることができる。』 ・与えられたテーマに対して、「良い点・悪い点・興味深い点」を書きだしディベートをする。ディベートでの自分の意見をまとめ上げる。
	Unit 3 ・不定詞	『自分の興味のある職業について紹介することができる。』 ・自分の興味がある職業を調べまとめ一つの資料を作成・発表することができる。

## 3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識・技能	単語や文法について理解しているとともに、それらを運用する技能が身につけている。	・定期考査 ・アセスメント ・単元テスト
思考・判断・表現	与えられた課題に対し、知識及び技能を活用しながら考えを見出す力を身につけている。	・定期考査 ・アセスメント
学びに向かう姿勢	振り返りを行い、課題に対して探求する姿や主体的に取り組む姿勢が身につけている。	・アセスメント・振り返り用紙 ・単元テスト ・ワーク、ノート等の取り組み

## 4 使用する副読本

題名	出版社
JOYFUL WORK BOOK 2	新学社

# 令和5年度和名ヶ谷中学校 1学期学習の指針（シラバス）

教科	英語	学年	3学年
----	----	----	-----

## 1 学習の目的

- ◆日常的な話題について、文章の概要を捉えて必要な情報を読み取ることができる。
- ◆社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについての自分の思いや考えを相手に伝えることができるようになる。

## 2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
1 学 期	Unit0 ・1・2年の振り返り ・受動態	『これまでに学んだことを使って、あるテーマについて書かれたクイズ形式のレポートを読んでみよう』
	Unit1 ・現在完了	『パラリンピックの選手や種目を紹介しよう』 ・障害者スポーツについての理解を深め、スポーツについて考えることができる。
	Unit2 ・現在完了	『オリジナルフォト俳句をつくろう』 ・自分が好きなことや取り組んできたことなどを考えて相手に伝えることができる。

## 3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識・技能	単語や文法について理解し、それらを運用する技能が身に付けている。	・定期考査 ・単元テスト ・アセスメント ・単語テスト
思考・判断・表現	与えられた課題に対し、知識及び技能を活用しながら自分や自分の身近なことについて表現する力が身に付いている。	・定期考査 ・単元テスト ・アセスメント
学びに向かう姿勢	学んだことを自分の言葉で説明したり、振り返りを行ったりして主体的に取り組む姿勢が身に付いている	・アセスメント ・ワーク ・振り返り用紙 ・単元テスト

## 4 使用する副読本

題名	出版社
Joyful Workbook 3 BEST 6	新学社